

第1章 サステナブルファイナンスに関する動向

第2章 ESG投資に係る動向

第3章 サステナブルな情報開示について

第4章 投資家はサステナブルファイナンスにどう向き合うか

サステナブルファイナンスの取組み現状(市場機能中心)

市場機能の発揮

有価証券報告書におけるサステナビリティ開示の充実

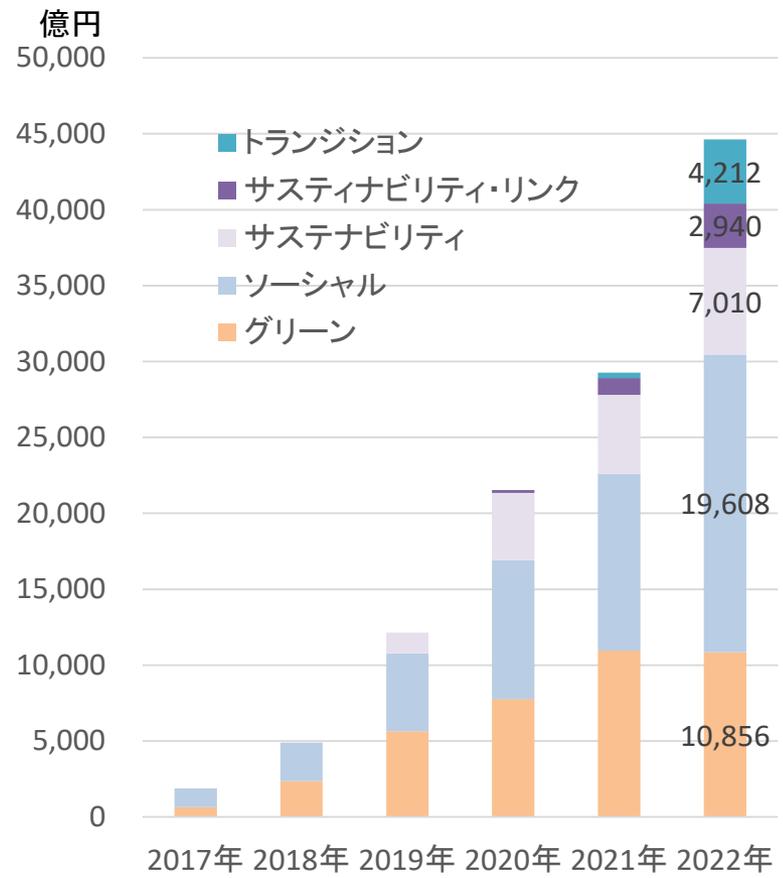
- アセットオーナー：企業の持続可能性向上と受託資産の価値向上に関する課題を把握・共有
- ESG投信：改正監督指針でESG投信の範囲と情報開示や態勢整備について検証項目を整備
- ESG評価機関：金融庁より行動規範が公表され、コンプライオアエクスペインが求められる
- 情報プラットフォーム：JPXグループがESG債情報プラットフォームを公開
- ESG関連債等：環境省によるグリーンボンドガイドライン及びサステナビリティ・リンク・ボンドガイドラインの改訂

金融機関向けの気候変動ガイドランス対応など  
金融機関の機能発揮

分野横断的な施策

インパクト投資にかかる 基本的指針を取りまとめ、専門人材の育成方策検討、GX投資のための10年ロードマップ策定など

ESG関連債の発行状況



※日本証券業協会の統計資料より作成  
 ※ESG関連債としてグリーンボンドやソーシャルボンド、サステナビリティボンド、サステナビリティ・リンク・ボンド、トランジションボンド